

総会特集

**2022.9
No. 158**

あきた建築士会ニュース



関善賑わい屋敷（旧関善酒店） 鹿角市

一般社団法人 秋田県建築士会

関善賑わい屋敷（旧関善酒店）（国の登録有形文化財）

鹿角建築士会 会長 中西 純悦

1. 登録年月日： 2006 年 8 月 3 日
2. 所在地： 鹿角市花輪字上花輪 85
3. 所有者： 特定非営利活動法人 関善賑わい屋敷
4. 構造・形式： 木造平屋一部 2 階建て 建築面積 590㎡
5. 建築年代： 1905 年（明治 38 年）

旧関善酒店

関善酒店は 1856 年（安政 2 年）創業の造り酒屋であったが、1983 年（昭和 58 年）に廃業となり、およそ 130 年の歴史に幕を閉じている。同酒店は花輪地域有数の資産家「大っき方」であった。

現存の旧関善酒店主屋は六日町など含む「花輪大火」によって類焼したため、1905 年（明治 38 年）に建築されたものである。木造一部 3 階建て、間口 27 m、奥行き 20 m、3 層からなる桁組みで、吹抜けの大屋根は 10.5 m に達する。

県道 66 号十二所大湯線（花輪商店街通り）の拡幅などの事情から曳家による保存が計られることとなり、2004 年（平成 16 年）4 月から曳家工事が始まり同 8 月に完了、2006 年（平成 18 年）8 月国の登録有形文化財として登録されている。

写真、説明は特定非営利活動法人 関善賑わい屋敷さんホームページから同法人ご厚意により引用させて頂きました。



目 次

会 長 挨 拶		2
定時会員総会	令和4年度定時会員総会が開催されました.....	3
総 会 式 典	会長式辞..... 一般社団法人 秋田県建築士会 淡 路 孝 次... 5	
	式典祝辞..... 秋田県議会 建設委員長 佐 藤 信 喜... 6	
	式典祝辞..... 秋田県建設部 参事兼建築住宅課長 中 野 賢 俊... 7	
功 労 者 表 彰	令和4年度通常総会会長表彰者紹介.....	8
新入会員紹介	新入会員からのメッセージ.....	12
活 動 報 告	令和4年度第31回全国女性建築士連絡協議会（東京）に参加してその1	14
	令和4年度第31回全国女性建築士連絡協議会（東京）に参加してその2	15
	「魅力ある和の空間ガイドブック」～秋田版贈呈で地域を巡る～	16
投 稿 だ よ り	「秋田中央地区ヘリテージマネージャー養成講座」を終えて	18
会 務 報 告		21
地域会だより		23
事務局だより	建築士に対する定期講習のお知らせ.....	29
	令和4年度 第64回建築士会全国大会あきた大会について	30
編 集 後 記		34

41年ぶりの全国大会あきた大会開催に向けて 秋田県建築士会創立70周年記念



一般社団法人 秋田県建築士会会長 淡路孝次

秋田県建築士会及び日本建築士会連合会創立70周年という節目の本年、全国大会あきた大会を41年ぶりに秋田で開催できることは、何かの縁を感じこれまでの数年間準備に一生懸命努めてまいりました。その全国大会あきた大会が開催まで秒読みの段階となり、本ニュースがお手元に届くころにはまさにカウントダウンの頃かと思います。

参加者を募り始めた5月頃、コロナ禍は落ち着いた状態でした。その後過去最大規模の第7波が押し寄せる事態となり参加者の動向が気になっておりましたが、7月末に参加者を取りまとめた所、県内の仲間を含め二千八百名余の参加者となり一安心しております。感染拡大している中でこれほど申し込みがあるのはひとえに実行委員の皆様と事務局の御蔭であり感謝に堪えません。

特に、秋田を除く東北ブロックと北海道ブロックからの参加者は500名を超え、県外からの総参加者に対する比率も大きく、地域の連帯の強さを感じております。

話は変わりますが、私が秋田県建築士会会長として早くも三期6年目になります。これまで機会あるごとに「建築士の社会的地位向上」を目指していることを述べてきました。そのためには、何よりも地域住民や地域行政に地域に住まう建築士がいることそして地域の発展を目指して活動している建築士会があることを日々の活動を通して発信し、そのことによる信頼関係の構築が重要と思って活動してまいりました。その発信する良い機会が41年ぶりに開催される全国大会あきた大会と思います。

70周年を迎えることができたことは、諸先輩のおかげであります。士会を発展させ後輩に引き継ぐ責務は私共にあると自覚いたしております。それ故この度の全国大会あきた大会は是非とも成功裏に終えたいと思っております。

コロナ禍が落ち着き、大会が計画通り実施できブロックの連帯がより強まり、大会を通して県内8支部がそれぞれの地域と連携が密になることを願って皆様と共に準備に取り組んでまいり所存です。

3期目の所信で述べましたが、県士会活性の為今後とも微力を尽くし残された期間精一杯努めますので、皆様の協力をお願いし、そして71年目に入る来期からの第一歩に更なる飛躍を期待し挨拶いたします。

令和4年度定時会員総会が開催されました

一般社団法人秋田県建築士会の定時会員総会が、令和4年6月28日午後2時30分から秋田市のキャッスルホテルで開催されました。



総会に先だち淡路孝次会長より『私が会長に就任してから6年目の任期満了の時となりました。この三期目を集大成として活動しております。会長として一番の目標としたのは、建築士及び建築士会の社会的地位向上にありました。本年開催される全国大会あきた大会を成功させるための取組も、この目標達成のための事業の一つと捉えております。

具体的には、我々建築士がひとりの住人として地域に根ざし生活し、建築のプロとして地域で生業を為しております。我々建築士にとりまして、地域社会での地位向上・評価向上は是非とも必要であり、地域貢献活動等を通して広く広報に努めることが重要であると考えます。それ故、参加案内がある会議や事業には、積極的に出席してまいりました。そしてその経験を会員皆様に広く知らしめることが、建築士会の存在意義を自覚する一助になるのではと考えております。地域で生きる建築士のひとりとして、受身ではなく、もっと能動的に活動すべきと反省もいたしております。特に連合会で副会長理事として活動するようになり、地域の問題点などをより積極的に発信することが地域貢献に繋がるということを改めて自覚できるようになったことが、私自身にとって大きな収穫であったと思っております。本日の総会は今後の当会の活動の道筋を決定する重要な審議の場でありまして、また建築士それぞれに採りまして、プロの建築士としての能動的な活動に大きな意味のある審議となると思われますので、慎重なご判断と闊達な討議をお願いし、総会に当りましての私からの挨拶といたします。』との挨拶がありました。

次に、事務局から令和4年4月末現在の正会員数が861名で、このうち出席者が63名、委任状提出者が444名、合計507名で、本日の総会が定足数を満たしていることが報告されました。続いて、秋田中央建築士会の能上崇さんが議長に選出されたほか、議事録署名人に秋田中央建築士会の谷口満洲美さんと若松康博さんが選任され議案審議に移りました。

第1号議案の令和3年度事業の収支決算書類の承認の件（会計監査報告含む）と、報告事項である令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画及び収支予算については、それぞれ審議が行われ何れも原案通り承認されました。

また、その他として、今年10月に開催される第64回建築士会全国大会あきた大会の進捗状況について、草薙青年委員長（大会会場行事委員長）より報告されました。

総会終了後、午後4時から「式典」が開催され、淡路会長の式辞の後、9名の方々に永年功労者表彰が授与されたほか、ご来賓として秋田県議会建設委員長の佐藤信喜様並びに秋田県建設部参事兼建築住宅課長の中野賢俊様からご祝辞を頂戴いたしました。

その後、3年振りに祝賀会が開催されました。会長挨拶の後、（一財）秋田県建築住宅センター理事長の高橋行文様の乾杯の音頭で開宴されました。出席者は終始和やかにご歓談され、しばらくぶりの通常開催に満足されているようでした。最後は石川副会長の万歳三唱で閉会されました。



会 長 式 辞

一般社団法人 秋田県建築士会 淡 路 孝 次

本日は秋田県建築士会 令和4年度通常総会終了後の記念式典を、秋田県議会建設委員会、当会顧問、佐藤信喜様、秋田県建設部参事兼建築住宅課長、当会相談役の中野賢俊様はじめ、多数のご来賓の皆様のお臨席を賜り開催できますことは誠にうれしい限りでございます。改めて御礼申し上げます。

また本会に先立ち開催されました定時会員総会に起きまして、上程いたしました議案全て御承認いただきましたことを、まずもって御報告させていただきます。

ところで我々建築士が規範とする建築基準法第一条には「基準を定めて、国民の生命、健康及び財産の保護を図り、もつて公共の福祉の増進に資することを目的とする。」とあり、その目的達成のための専門家として建築士法第一条には「技術者の資格を定めて、その業務の適正をはかり、もつて建築物の質の向上に寄与させることを目的とする。」とあります。

秋田県建築士会会員にとりましても本目的達成のため多くの会員は日々自身の生業にて地域発展のため活動しまた研修を重ねボランティア活動に参画し、地域の発展の為に努力いたしております。しかしながら姉妹問題以来我々建築士の社会的評価が下がり、善意の活動も適正な評価がなされていないように感じております。

多くの建築士会会員が、建築のプロとして、地域の活性と発展のため地域貢献活動にも参加し、努力いたしております。建築士が地域でその技量を発揮できますのはその機会があればということになりますので、本日もご臨席賜りましたご来賓の皆様には、

地域に住まい地域で活躍する建築士を評価いただき、地域での種々の計画に参画させていただければ幸いです。またそのことが地域発展につながることでと自信をもってお伝えしたいことであります。

さて、当会の発展のため長年ご尽力いただき、本日の式典において後ほど表彰させていただきます9名の建築士会会員の皆様、高い席からではありますが心からお祝いと感謝を述べさせていただきます。引き続き地域の発展に、また建築士会活動に御活躍いただけますことを心から祈念いたしております。

結びに、本年10月に41年ぶりに開催されます建築士会全国大会あきた大会は、ウイズコロナという社会状況で3年ぶりの開催となりますが、全国の建築士の仲間からはあきた大会に是非リアルに参加したいとの言葉を頂戴しております。それ故県内建築士の総意が結集され、全国の仲間へ秋田ここにありと発信し、また県民の皆様からも高い評価を得られますよう祈念するとともに、本日もご臨席いただきました皆様のご健勝を祈念し式辞といたします。



式 典 祝 辞

秋田県議会 建設委員長 佐藤 信喜

((一社) 秋田県建築士会 顧問)

秋田県議会 建設委員会 委員長の佐藤信喜でございます。

本日は、令和4年度一般社団法人秋田県建築士会 定時総会の式典にお招きいただき、誠にありがとうございます。まずもって、本日の定時総会が盛会裏に終了されましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、本日、永年功労の表彰を受けられた9名の皆様におかれましては、永年にわたる御努力と御精進に対し、深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

さて、2019年末に中国で発生が確認された新型コロナウイルス感染症は、その後、急速な勢いで世界各地に拡大し、人命のみならず、経済に対しても深刻な影響を及ぼしました。新型コロナウイルス感染症は、国民の日常生活や働き方、価値観等に大きな変化をもたらし、国ではIT基本法の見直しやデジタル庁の設置など、デジタル社会の実現に向けた動きが加速しております。人口減少や高齢化に伴う生産年齢人口の減少が進む本県では、建設業界も担い手の不足に直面しており、デジタル化の推進は急

務といえます。

また、我が国は2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言したところであり、我が国における最終エネルギー消費の約3割を占める民生部門の活動が展開される住宅・建築物においても、更なる省エネルギー化や脱炭素化に向けた取組の一層の充実・強化が不可欠となっております。

このように、業界を取り巻く状況が急速な変化をみせる状況にあつて、建築のプロフェッショナルである建築士の皆様の御活躍の場は、益々広がり続けるものと存じます。

私ども秋田県議会 建設委員会といたしましても、全ての県民が、安全に安心して暮らせる地域づくりのため、一層の努力を重ねてまいります。

結びになりましたが、今年10月に、ここ秋田市で開催される「第64回建築士会 全国大会 あきた大会」の大いなる成功と、貴会の益々の御発展、御臨席の皆様の更なる御活躍と御健勝を祈念し、お祝いの言葉といたします。本日は、誠にありがとうございました。



式 典 祝 辞

秋田県建設部 参事兼建築住宅課長 **中 野 賢 俊**
((一社) 秋田県建築士会 相談役)

ただ今、ご紹介いただきました秋田県建設部の中野です。

まずもって、一般社団法人 秋田県建築士会の令和4年度定時総会が滞りなく終わられましたことに、心からお祝い申し上げます。

また、淡路会長をはじめ会員の皆様方には、日ごろより本県の建築住宅行政の推進にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

併せまして、本日、永年功労の表彰を受けられました皆様におかれましては、これまでのご功績に深く敬意を表しますとともに、今後、益々のご活躍を祈念申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、未だ収束には至っていないものの、ここ最近の感染者数は減少傾向にあることから、先般、県独自の警戒レベルが2から1へ引き下げられたところであります。

この数年間は、様々な社会活動がコロナ禍による制約を受けてまいりましたが、最近では、各種のお祭りやイベントを再開するアナウンスを聞く機会が多くなり、これまでの日常を取り戻しつつあるようで、ホッとする思いでございます。

聞くところによりますと、このあと予定される祝賀会は、3年ぶりの開催とのこと、また、ここしばらくは中止あるいは延期となっていた「親子木工教室」などの地域貢献活動も再開を検討中とのことであり、基本的な感染対策を講じつつも、是非、実現することが期待されるところであります。

一方、建築分野の話題に目を向けますと、今月13日、いわゆる「省エネ関連改正法」が成立し、建築物の省エネ基準適合義務の対象範囲拡大や、建築確認手続きにおける4号特例の縮小などが正式に決定いたしました。

3年後の2025年からは、一般の新築住宅も省エネ基準の適合対象に加わるほか、長らく、当然の運

用とされてきた建築確認の際の4号特例が実質的に縮小の方向で見直されることについては、建築に携わる各方面に多大な影響が及ぶものと考えられます。

いまから、改正法の施行を円滑に迎えられるよう、県としても新たな制度の周知に努めてまいりますので、皆様におかれましては、日ごろから関心を持っていただき、ご依頼主の皆様への情報発信に、ご協力賜れば幸いに存じます。

さて、「第64回建築士会全国大会あきた大会」の開催まで、いよいよ3ヶ月あまりとなりました。

本県での開催は昭和56年以来、実に41年ぶりの開催ということで、会長をはじめ、会員の皆様方が総力を挙げて準備に取り組まれているとお聞きしております。

来県される方々との交流を通じて本県の魅力と優れた建築文化を発信する、またとない機会でもあります。是非、皆様の力を結集して成功に導かれることを期待申し上げます。

結びになりますが、秋田県建築士会の今後の益々のご発展と、会員皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。本日は誠にありがとうございます。



令和4年度通常総会
会長表彰者紹介

永年功労者表彰



地域会名
氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
趣味
コメント

鹿角建築士会
高屋 廣美
鹿角市花輪字柴切田6-3
株式会社 ヤナギヤ
大館市比内町独鈷字川久保31-1
庭いじり・ドライブ・ツーリング

この度は、永年功労者表彰を頂き誠にありがとうございました。今年は、雨が多く、異常気象と一言で言えない状況になっております。その昔、堤防が決壊した河川近くに住んでおりますが、幸いにして、河川改良工事をしていただき、今回の大雨でも大事に至らずに済んでおります。住宅建築に長く携わっておりますが、この地域では、冬の寒さ・雪対策を主に考えておりましたが、今は、大雨の状況も意識した計画が必要だと、痛感しております。私自身、健康に留意して少しでも長く、仕事と会の活動を続けていきたいと思っております。これからも建築士会の益々のご繁栄と、会員の皆様のご活躍を心より祈念申し上げます。



地域会名
氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
趣味
コメント

大館北秋田建築士会
加賀谷 久子
北秋田郡上小阿仁村福館字村岱42-2
加賀谷建築設計事務所
北秋田郡上小阿仁村小沢田字釜淵32-1

特になし
会員歴が長いということだけで、永年功労者表彰を頂くこと、大変恐縮です。
女性部会発足当時は、同じ目的の仲間ができたことがうれしくて、会活動にも何度か参加できたこと、今は懐かしく思い出されます。
現在は、ずいぶん年齢を重ねました。でも、もう少しだけ 仕事 頑張ってみようかな？ 私の独り言ですが・・・

皆様のご活躍を陰ながら願っております。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

能代山本建築士会
牧 野 善 行
能代市鳳凰岱 137-11
牧野設計室
能代市鳳凰岱 137-11
海釣り
表彰を受けるにあたり、振り返ってみると入会して 40 年余りに、改めて驚いております。
毎年のように法改正があり、その都度右往左往しながら続けてきました、建築士会からの情報や講習会等により業務に役立たせて頂きました、今後も気力を振り絞ってもう少しの間続けて参りたいと思いますのでよろしく願いいたします。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

秋田中央建築士会
高 橋 行 文
秋田市新屋表町 14 番 24 号
一般財団法人 秋田県建築住宅センター
秋田市中通二丁目 3 番 8 号 秋田アトリオンビル 5 階
写真 山 ジム
士会との関わりは、私が若輩県職員だった頃、仕事の上で故中村会長や事務局の方々に大変お世話になってからで、今その事務局が私共センターにあることにも何かしらのご縁を感じております。士会活動の経験はない私ですが、士会を通じて数多くの出会いがあり、諸先輩方からは数多くの学びを頂きました。今、建築業界を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。でも、士会の活動等を通じて生きた情報を敏感に察知することで時代の変化に対応できるのではないのでしょうか。41 年ぶりの全国大会。共に汗を流し、共に苦しみ喜び合うことは会員でなければ味わえない醍醐味です。全国の建築士が集い語り合う豊潤な時間を一緒につくろうではありませんか。ありがとうございました。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

秋田中央建築士会
伊 藤 和 博
秋田市茨島 6 丁目 5 - 24
秋田県秋田地域振興局建設部
秋田市山王 4 丁目 1 - 2
旅、アウトドア
永年功労の表彰誠にありがとうございます。
学生時代に準会員となって以来、業界に身を置く者の責務と思いながら、会員としてあつという間に時が過ぎてしまいました。大した貢献もできておらず恐縮ですが賞を受けさせていただきます。時代の流れなのか立場の難しさなのか、特に行政職員の会員減には寂しさが募りますが、この業界で働く多様な立場の技術者が、互いに連携を深め高め合うことで、結果として業界の社会的地位の向上に少なからず繋がることを信じて、これからも微力ながら手伝わさせていただきます。本会の一層の充実と皆様のご活躍、そして何より直前に迫った全国大会の成功を心から祈念し、受賞の御礼を申し上げます。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

由利建築士会
高 橋 一 廣
由利本荘市川口字八幡前 126-5
H・B高橋建築設計
同 上
日帰り列車の旅
早いもので、入会して 40 年弱、士会活動にはあまり貢献できず、ただ長い間所属させていただき、このように表彰されます事、大変恐縮しております。
今後ともさらなる建築士会、会員の皆様のご繁栄を祈念いたします。
ありがとうございました。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

仙北建築士会
小野地 紀 子
大仙市高城字家ノ下 6
株式会社 第一補償コンサルタント
秋田市山王中園町 11 番 38 号
旅行、スポーツ観戦
この度は永年功労者表彰を頂き誠にありがとうございました。
中学 1 年の時に自宅を改築した事がきっかけで「建築」の道に進み、今日まで何とか続けてこられた事を嬉しく思っています。
建築士会に入会させていただいてからは、見学会や各大会などの行事を通じてたくさんの方と知り合う事ができましたし、見聞を広める機会もいただきました。
このご縁を大切に今後も頑張っていきたいと思います。



地 域 会 名
氏 名
住 所
勤務先(名称)
(住所)
趣 味
コ メ ン ト

横手建築士会
岩 村 忠 行
秋田県横手市十文字町睦合字真木 80 - 3
有限会社 岩村建匠
同上
旅行、映画鑑賞
この度は、永年功労者表彰を頂き誠にありがとうございました。
私が建築を志した頃は、和風建築が大半でしたが、今は遠い昔話のようです。
昔は必需品であった墨壺、墨さしなどは棚の上で眠っています。そのせいか、改修や解体などで出会う建物は、とても懐かしい気持ちになります。
大切にしたい大工の技術を含め、建物に対する思いなど、これから建築を志す若者たちへのサポートに微力ながら貢献できればと思います。
建築士会のご反映と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。



地 域 会 名 湯沢雄勝建築士会
 氏 名 清水川 道 子
 住 所 湯沢市愛宕町 2-5-18
 勤務先(名称) (有)創建築設計事務所
 (住所) 湯沢市愛宕町 2-5-18
 趣 味 街歩き(建物探訪)
 コ メ ン ト

この度は永年功労者表彰ありがとうございます。建築士会に入会してからこれまで、あっという間に通り過ぎた感覚があります。この間、地域のさまざまな活動を通して先輩方から多くを学ばせてもらいました。また、女性委員会に参加するようになってからは、接点がなかった他の支部のメンバーとの交流が広がり、学習会などの活動を通して知識や意識の向上、なんといっても楽しみながら参加出来たことが一番大きいです。いまだ未熟ではありますが、これからもさまざまな活動を通して感性を磨きつつ、会員として自分自身ができる事に努めていきたいと思っています。



新入会員からのメッセージ



横手建築士会
柿崎 雄己

柿崎雄己建築設計事務所の柿崎雄己と申します。
私は生まれと育ちも横手です。就職と同時に数年間、地元を離れ建築の仕事に携わり、この度リターンで地元の横手に戻り、設計事務所を構えることとなりました。これまでの経験や他地域とのつながりを生かして、地方の建築を盛り上げ、地域貢献に力を入れて取り組んでいけるよう、知識の習得、建築士会の取り組みに積極的に参加したく考えてます。
どうぞよろしくお願いいたします。



横手建築士会
鎌田久美子

この度ご入会させて頂きました鎌田久美子と申します。
建築士会の活動を通して皆様と交流しながら知識を深め、社会貢献を目指して参りたいと思います。
至らない点多々あるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



横手建築士会
佐藤 杏奈

この度入会させて頂きました、近建築設計事務所の佐藤杏奈と申します。弊社では主に横手市内の公共施設の設計・工事監理業務を行っておりますが、最近では民間工事にも携わる機会が増えてまいりました。
まだ経験も浅く知らないことばかりで四苦八苦する日々ですが、業務の中で建築技術の習得するだけでなく、様々な建築や歴史・文化に触れて知見を広めていけるよう努めてまいります。
今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



横手建築士会
高橋 大都

この度入会させて頂きました高橋大都（たかはしだいと）と申します。
横手建設株式会社に勤務し、施工管理を担当しています。
活動や交流を通して、地元秋田に貢献したいと考えております。
よろしくお願いいたします。



横手建築士会
高橋 優人

今年度入会させていただきました、高橋優人と申します。
生まれも育ちも秋田県横手市で、叔父の影響を受け建築の道を選びました。
高校卒業後県外の大学に通ったものの、地元貢献したい思いがあり帰省し、今は伊藤建設工業株式会社 建築部に勤務し、施工管理の仕事を行っております。建築を通して地元貢献し、多くの人の笑顔を作りたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



十文字建築士会
本間 貴大

この度、入会をさせて頂きました、近建築設計事務所の本間貴大と申します。
公共建築物の設計及び設計監理を主な業務としております。
建築士会の活動を通じて、多くの事を学び、今後に活かしたと考えておりますので、宜しくお願い致します。



秋田中央建築士会
高橋理徳子

初めまして。秋田市で細々と設計事務所を運営しております。
団体活動が得意ではありませんが、興味が持てることがあれば参加したいと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度 第31回全国女性建築士連絡協議会(東京)に参加して その1

由利建築士会 周 防 敦 子

久しぶりの東京。7月17日、暑い東京をイメージして訪れましたが、雨が降ったせいか、思ったよりは涼しい。それでも、ジメジメ。新型コロナウイルスの第7波のなか、細心の注意をはらいながら全国大会の名刺とジャンパーを片手に持って、田町の日本建築学会建築会館を訪れました。開会式までの時間、ミニ畳制作体験。いろいろな畳表、ヘリから好みの物を選んでミニ畳の制作。い草の香りを楽しみながら畳職人さんに畳の話を伺いました。やっぱり対面での人のふれあいていいですね。

そして、愛知建築士会・奈良県建築士会・大阪府建築士会の活動報告、岩手県建築士会から被災地報告、早稲田大学教授 田辺真一氏の「これからの快適で健康な住まい」の基調講演と対面とZOOMによる配信のハイブリット講習会。ウィズコロナ時代の住まいと換気、脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策など新しい時代に建築ができる可能性を学ぶことができました。交流会では名刺交換。全国大会あきた大会の話をする、多くの方から「秋田に行くからね。楽しみにしているよ。」とお声がけいただき、気が引き締まるのと同時にまたお会いできるのがとても楽しみにになりました。

翌日は7つある分科会の中から、C分科会「福祉まちづくり」/建築士の介護知識」に参加しました。最初ZOOMでの配信で音声トラブルがありましたが、運営の皆様でどうにかして配信。千葉建築士会、田野恵さんの介護基礎講座を開催したときの話、介護保険や介護用品の話を聞いて福祉の事について学び直しをさせてもらいました。

最後の全体会では第64回全国大会あきた大会参加のご案内でPRMOVEを放映し、淡路孝次会長、東北の女性委員の皆さんと一緒にあきた大会のPRをして参りました。東北の結束力ってすごい。先輩たちが築いてきた絆を感じました。第64回建築士会全国大会では全国の方に秋田を楽しんでもらいたい。だからこそ、微力ながら自分ができることで精一杯がんばりたいと思います。



淡路会長と共に



早稲田大学教授 田辺真一氏



あきた大会 PRの様子

令和4年度 第31回全国女性建築士連絡協議会(東京)に参加して その2

湯沢雄勝建築士会 清水川 道 子

令和4年7月17日(日)・18日(月・祝)の2日間、東京・田町の日本建築学会建築会館を会場として第31回女性建築士連絡協議会が行われました。前日に上京、15日から降り続く宮城県大崎市や松島町などに大きな被害を与えた大雨の影響で、秋田新幹線こまちも遅延、仙台に近づくと車窓から見える増水した川の異様な光景を今でも覚えています。東京もこの日、暴風雨の予報で心配しましたが小雨程度。その後の開催期間2日間は晴れのお天気にも恵まれました。(噂では晴れ女がいるらしい・笑)

さて、今から3年前の令和元年(2019)第29回女性委員会連絡協議会での活動報告として秋田県から発表。湯沢雄勝建築士会の活動「探し・残す」と題して、白井建築物の調査・保存・活用の話をさせていただきました。話の最後にその壇上をお借りし、松橋委員長と2人で当初2021年に開催予定だった「全国大会・秋田大会」のアピールをしたことが思い出されます。今年は秋田から「全建女PR隊AKW(秋田県建築士会女性委員会)」として4名が参加。2日目の全体会終盤、淡路会長を中心として背後に東北各地の女性メンバーの方々の力強い後押しをいただき、「AKW」力いっぱいアピールしてきました(笑)。

分科会は、「D・たてものを使い繋ぐために」に参加。福井県建築士会の方々の報告をお聞きました。建物の寿命を延ばし使いながら次世代へ繋がる事が出来たらと、「やりたい」を福井歴史的建造物で「歴史的建造物をまもり活かす為の文化財と補助制度」「地域の素材を次世代へつなぐ笥谷石バンクの取り組み」「住宅医の木造住宅の改修事例」等、ヘリテージマネージャーや住宅医の各視点から事例に基づき紹介していただきました。興味深い話ばかりでした。最後に各地域から参加しているメンバーからの質問や、また、「こんなことで難儀しています」等、地域を超えた話の輪がざっくばらんに広がり有意義な分科会でした。Zoom併用でトラブルもありましたが皆さん臨機応変に対応・進行していききました。たくさんの気づきがあった分科会でした。

2日間の全建女終了後は、帰りの新幹線の時間まで「自由学園・明日館」を見学し、ゆったりとした気分で秋田への帰路につきました。

10月の全国大会「秋田愛」が、たっぷり溢れる大会にしたいです。



分科会



ミニ畳ワークショップ

「魅力ある和の空間ガイドブック」 ～秋田版贈呈で地域を巡る～

大館北秋田支部 松 橋 雅 子

（公社）日本建築士会連合会女性委員会「魅力ある和の空間ガイドブック」作成事業も6年目の今年度が最終年となり、全県それぞれ地域会の協力により秋田県から合計12施設を推薦しました。このガイドブックはWeb版として連合会HPにアップされていますが、私達女性委員会はこの成果を「魅力ある和の空間ガイドブック」秋田版として制作することとしました。

この取り組みは、これまで東北ブロック会各県それぞれ取り組みを参考にし、掲載協力をしていただいた各施設・管理団体の皆様への感謝と御礼として贈呈しようと実施いたしました。

令和3年度末に仕上がったガイドブックは全県各地域会の幹事の皆さんが、それぞれの掲載施設・管理団体に伺い直接贈呈することで、皆さんからの反応や感想を直接伺うことができ、私たちの今後の地域活動にも励みとなります。

また観光拠点では、早速他の観光案内パンフとともにガイドブックを並べていただき、ドライブの途中の県内外の方たちにアピールすることができたことと、更には（一社）秋田県建築士会・女性委員会の活動PRプロジェクトとなりました。



羽後町道の駅で見つけた
ガイドブック



小坂町



矢島町



大仙市



角間川町



男鹿市



シェアビレッジ町村（五城目町）



北秋田市



羽後町

皆さんもこのガイドブック片手に、秋田県内の魅力ある和の空間巡りをしてみませんか？ 新たなスポットが見つかったら是非ご紹介ください！



「魅力ある和の空間ガイドブック 秋田版」



贈呈途中で
発見！
羽後じゃら
3種盛り

ジェラートが古城の
塔に見える?!



魅力ある和の空間ガイドブック WEB 版

編著：日本建築士会連合会女性委員会
都道府県建築士会女性委員会（部会）

HP： <https://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/jyosei-iinkai/guidebook.html>



「秋田中央地区ヘリテージ マネージャー養成講座」を終えて

秋田中央建築士会 能 上 崇

令和3年5月から同年12月まで開催された「秋田中央地区ヘリテージマネージャー養成講座」に受講者として、また実行委員会幹事として関わり、新型コロナウイルスに振り回されながら過ごした日々を振り返ってみたい。

<実行委員会の立ち上げ>

令和元年12月19日、令和3年度の養成講座開講を目指し、後に実行委員会となる有志数名で準備会議を行ったのが始まりである。秋田県内では、これまで平成26年度に横手市、平成30年度に大館市でヘリテージマネージャー養成講座が開催されており、秋田中央地区で実現すれば、県内では3回目の開催となる。私も準備会議に参加していたが、「秋田中央地区での開催であれば是非受講したいが、令和3年度の建築士会全国大会あきた大会の準備と並行して養成講座を開催することは可能なのか。」というのが第一印象であった。結果的に、新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度の広島大会が延期され、あきた大会が令和4年度となったことで、この問題は解消されたのだが、思えばこの頃から振り回されていたことになる。

<オンライン方式によるリモート開催と動画共有サイトの活用>

幾度となく準備会議を重ね、秋田県建築士会、秋田中央建築士会、由利建築士会の協力を得て、「秋田中央地区ヘリテージマネージャー養成講座」の開催が決定し、35名の受講者が集まった。

養成講座の初回は、令和3年5月15日。感染拡大により県外との往来自粛が要請されていたこともあり、講師のひょうごヘリテージ機構 H²O の沢田伸氏には、自宅から ZoomMeetings によるオンライン方式で講義をお願いすることとなった。また、人が集まる環境を避けるため、事務局以外の受講者にも自宅からオンライン方式で参加してもらうこととし、以降、リモートで養成講座を行うことが通例となった。

本養成講座が初めてのオンライン会議という受講者が大半であり、初回こそ接続できないといったトラブルも数件あったが、「習うより慣れよ」の言葉どおり、全12回の養成講座のうち演習科目と最終講義以外の9回をオンライン方式で開催し、感染拡大等のトラブルなく全日程を終えることができた。

また、副次的な効果ではあったが、ZoomMeetings のレコーディング機能を活用して、講師の説明をスライドごと録画し、講義当日の夜に Youtube にアップしている。これにより、Youtube を視聴しレポートをまとめるといった欠席者の補習や、復習を希望する受講者の再視聴も可能となった。(Youtube への公開は限定公開とし、リンクを受け取った人のみが視聴できる方式としている。) 手探りでリモート開催であり、講師や受講者にはご不便をお掛けしたが、当時、可能な範囲としては、適切な対応ができたのではないかと自負している。

<念願の懇親会>

養成講座最終日の開催を予定していた懇親会は、幾度かの延期を経て、感染状況が落ち着いた令和4年6月25日、秋田市千秋公園内の「松下」において開催することができた。改めて思い返すと、受講者が一堂に会するのは、養成講座最終日に次いで、この日が2回目であった。残念ながら受講者全員の参加とはならなかったが、全12回の養成講座を終えた受講者同士、懇親を深め、楽しい時間を過ごすことができたと感じている。



あきたヘリテージマネージャー協議会
鈴木博実会長のあいさつ

<最後に>

ここまで偉そうに振り返ってみたが、私自身は最終課題の提出と養成講座最終日の受講を見送ったため、ヘリテージマネージャー資格を取得できていない。

では、2万円の受講料が無駄になったかという、そうは思っていない。本養成講座で多くの知見が得られたほか、講師や受講者と知り合うことができ、参加して良かったと思っている。いつの日か、秋田県内で次の養成講座が開講されるときは、また受講したい。



懇親会にて

<謝辞>

秋田中央地区ヘリテージマネージャー養成講座の開催に当たり、あきたヘリテージマネージャー協議会の鈴木博実会長、高荒宏一事務局長には、準備段階から大変お世話になりました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和3年度 秋田中央地区ヘリテージマネージャー養成講座プログラム

回	開催日	内容	講師
第1回	令和3年 5月15日(土)	・開校式 ・オリエンテーション ・ヘリテージマネージャーの役割 ・受講者が見つけた文化財課題提出	・実行委員会事務局 ・ひょうごヘリテージ機構H²O 沢田 伸氏
第2回	5月29日(土)	文化行政・景観行政・関係法令 ・文化財保護行政と秋田県の文化財 ・建築基準法と文化財保存 ・景観法と秋田県の景観行政	・秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室 主任学芸主事 石井啓之氏 ・秋田県地域振興局 建設部次長兼建築課長 小笠原勝則氏 ・秋田県土木部都市計画課 守屋子貢氏
第3回	6月12日(土)	歴史的建造物の技法と調査方法	・(公財)文化財建造物保存技術協会 技術参与 木村和夫氏
第4回	6月26日(土)	木造伝統構法 ・木材の種別と活用状況 ・在来工法の継手と仕口 ・歴史的建造物の耐震補強法	・秋田県立大学 木材高度加工研究所 前所長 林 知行氏 ・秋田県立大学 システム科学技術学部 教授 板垣直行氏
第5回	7月3日(土)	歴史的文化遺産保存・活用の意義 ・歴史的文化遺産を活用した地域再生 ・県内の取り組み状況(横手・大館)	・文化庁文化資源活用課 整備活用部門 五島昌也氏 ・横手市まちづくり推進部文化振興課 課長代理兼重伝建係長 後藤光晴氏 ・大館市建設部 部長 齋藤和彦氏
第6回	7月17日(土)	歴史的建造物の調査報告書のまとめ方 ・講義および実技指導(旧黒澤家住宅)	・秋田公立美術大学 教授 澤田 享氏
第7回	8月7日(土)	ワーキンググループによる調査実践 A班:茶室宣庵 B班:結いの里コミュニケーション C班:旧川口書店	
第8回	8月28日(土)	文化財視察研修 1 旧松倉家住宅 2 旧秋田銀行本店本館 3 天徳寺	・秋田公立美術大学 教授 澤田 享氏 ・秋田市文化振興課 ・池田・長谷駒建設工事共同企業体 ・(公財)文化財建造物保存技術協会
第9回	9月18日(土)	演習報告 ・ワーキンググループによる調査結果報告 ・受講者が見つけた文化財(中間報告)	・秋田公立美術大学 教授 澤田 享氏
第10回	10月2日(土)	歴史的建造物を活用したまちづくり事例 (文化財の保存と活用の視点)	・塩尻市教育委員会 渡邊 泰氏 ・あきたヘリテージマネージャー協議会 会長 鈴石博実氏
第11回	11月13日(土)	歴史的建造物を活用したまちづくり事例 (リノベーションのまちづくりの視点)	・弘前大学 教育研究院 地域リノベーション学系長 北原啓司氏
第12回	12月4日(土)	・受講者が見つけた文化財(最終報告) ・各受講者による発表と講評 ・閉校式	・工学院大学 理事長 後藤 治氏 (全国HMネットワーク協議会 運営委員長)

会 務 報 告

(令和4年1月～7月)

- | | | | | | |
|----|-----|--|----|-----|--|
| 1月 | 14日 | ●連合会総務・企画委員会（WEB会議）へ、小原連合会総務委員出席 | | | 於：アトリオンビル |
| | 19日 | ●連合会第7回正副会長会議（対面・WEB会議）へ、淡路会長出席 | | 26日 | ●第11回東北ブロック青年大会 宮城大会 草薙委員長、工藤理事出席
於：南三陸庁舎「マチドマ」 |
| | 20日 | ●連合会第51回定例理事会（対面・WEB会議）へ、淡路会長出席 | 4月 | 20日 | ●令和4年度 空き家対策市町村等連絡会議（WEB会議）へ、小田島専務理事出席 |
| | 26日 | ●東北ブロック会事務局研修会議（WEB）へ、淡路会長、植田事務局長出席 | | 20日 | ●「カーボンニュートラル秋田 テイクオフ会議」 田仲副会長出席
於：秋田県本庁舎1階 正庁 |
| | 27日 | ●令和3年度 既存住宅状況調査技術者講習会【更新講習】開催 受講者8名
於：秋田市文化会館 | 5月 | 17日 | ●「志フォーラム2022」へ、淡路会長出席
於：ANAクラウンプラザホテル 秋田 |
| 2月 | 3日 | ●令和3年度 既存住宅状況調査技術者講習会【新規講習】開催 受講者10名
於：秋田市文化会館 | | 20日 | ●令和4年度 会計監査
於：アキタパークホテル |
| | 11日 | ●第50回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール表彰式へ、淡路孝次会長出席
於：秋田市文化創造館（旧県立美術館） | | 28日 | ●東北ブロック会女性委員会福島大会 淡路会長出席
於：郡山市市民交流プラザ |
| | 17日 | ●建築士会 全国職員会議（東北ブロック会）WEB会議へ、植田事務局長出席 | | 30日 | ●令和4年度 第1回 理事会
於：パーティーギャラリー イヤタカ |
| | 28日 | ●令和3年度（公社）日本建築士会連合会東北ブロック会第3回会長会議（WEB会議）へ、淡路会長、植田事務局長出席 | 6月 | 3日 | ●大館北秋田建築士会 令和4年度通常総会 淡路会長出席
於：ルネッサンスガーデンプラザ 杉の子 |
| 3月 | 2日 | ●一級・二級・木造建築士定期講習 受講81名
於：秋田市文化会館 | | 10日 | ●仙北建築士会 令和4年度通常総会及び懇親会 淡路会長出席
於：大曲エンパイヤホテル |
| | 22日 | ●（一財）秋田県建築住宅センター評議員会 淡路会長出席 | | 17日 | ●（一財）秋田県建築住宅センター評議員会 淡路会長出席
於：アトリオンビル |
| | | | | 28日 | ●令和4年度 定時会員総会
於：キャッスルホテル |
| | | | | 29日 | ●令和4年度 東北ブロック会 総 |



6月28日 定時会員総会

会・第1回会長会議 淡路会長、
植田事務局長 出席

於：ホテルモントレ仙台

7月 3日 ●令和4年 二級建築士「学科の試験」実施 受験者117名

於：秋田県JAビル

17日 ●令和4年度第31回全国女性建築士
連絡協議会（東京）全国女性委員
長（部会長）会議

於：日本建築学会建築会館ホール

●松橋女性委員長、清水川さん、周
防さん、伊藤さん出席 オンライン
参加（鈴木ルリ子さん鈴木有扶
子さん安達真由美さん）

24日 ●令和4年 一級・木造建築士「学
科の試験」実施 受験者：一級
114名、木造1名

於：秋田県JAビル

27日 ●建築士定期講習 受講者46名



7月27日 建築士定期講習（秋田市）

於：秋田市文化会館

28日 ●令和4年度 第1回総務委員会
（WEB会議）

於：パーティーギャラリー イヤタカ

29日 ●建築士登録機関等連絡協議会東北
ブロック意見交換会 植田事務局
長出席

於：宮城県建設業国民健康保険組
合 会議室

令和4年1月～7月

地域会だより

○鹿角建築士会

- 1月20日 ・令和3年度 第3回理事会（於 鹿角市交流センター）
1. 全国（あきた）大会について
 2. 令和3年度事業の実施状況について
 3. その他
- 4月21日 ・令和3年度会計監査（於 事務局）
- 4月27日 ・令和4年度 第1回理事会（於 鹿角市交流センター）
1. 鹿角建築士会通常総会について
 2. 秋田県建築士会永年功労表彰の推薦者等について
 3. 全国（あきた）大会について
 4. その他



第1回理事会

- 5月19日 ・通常総会（書面決議）
1. 令和3年度事業報告及び収支決算承認の件
 2. 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件
- 6月7日 ・令和4年度 第1回役員会（於 事務局）
1. 秋田県優良技能者表彰の推薦について
 2. 会誌「建築士」原稿執筆地域会推

薦者について

3. 全国（あきた）大会の地域会人員配置について
 4. その他
- 7月8日 ・令和4年度 第2回理事会（於 ホテル茅茹荘）
1. 秋田県建築士会定時総会の報告
 2. 令和4年度事業について
 3. 全国（あきた）大会について
 4. その他
- 懇親会

○大館・北秋田建築士会

- 1月13日 第7回大館歴史的建造物研究会（於 中央公民館 出席7名）
1. 地域別歴史的建造物調査報告
C・D班のコメント等について協議
 2. 歴史的建造物調査（乳安商事）について
 3. 歴史的建造物保存・補修アドバイス（古神明社）
 4. 旧市庁舎螺旋階段調査について
 5. JR東大館駅の保存活用について
- 1月22日 新年会及び桜櫓館耐震補強工事報告会（於 プラザ杉の子 出席21名）
1. 桜櫓館耐震補強工事報告会
「桜櫓館耐震補強工事を終えて」
（有）アトリエ建築設計室
安達真由美氏
「耐震補強工事報告書を作成してみても～気づき～」
大館市建設部都市計画課
田村博子氏
 2. 「全国大会あきた大会」の現況報告

	M's設計室	松橋雅子氏	4月12日	三役会
	3. 新年会 コロナ禍により中止			第1回三役会 (於 事務局 出席6名)
1月27日	第8回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席7名)		4月15日	大館市長対談 大館歴史的建造物研究会 (於 大館市庁舎 出席3名)
	1. 地域別歴史的建造物調査報告 全体のまとめ発表			1. 大館歴史的建造物研究会について
2月10日	第9回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席7名)			2. 活動実績
	1. 地域別歴史的建造物調査報告 各班最終チェック			3. 今後の活動と大館市との連携について
	2. 歴史的建造物調査(乳安商事)について			4. 建築士会よりの要望 ・やる気のある職員を増やしてほしい ・アスベスト問題を説明後、補助制度創設を国に要請してほしい ・ウッドショックから地域材の活用等具体的に進めてほしい
2月14日	歴史的建造物保存・補修アドバイス (於 大館神明社 出席2名)		4月22日	監 査 令和3年度一般会計収支決算監査 (於 事務局 出席3名)
	宮司より古神明社の歴史的経緯等について聞き取り		4月25日	理事会 第1回理事会(於 中央公民館 出席16名)
2月18日	歴史的建造物調査 (於 乳安商事本社 出席2名)			1. 令和4年度総会日程について 通常どうり行うが、懇親会は「折料理」で持ち帰り可とする 6月10日(金) 午後4時～ プラザ杉の子 (後日6月3日(金)に変更)
	会長婦人より歴史的経緯等について聞き取り			2. 令和3年度事業報告・収支報告・監査について
2月24日	第10回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席6名)			3. 令和4年度事業計画・収支予算案・「あきた大会」の協力要請について 以上、2項目承認
	1. 歴史的建造物保存・補修アドバイス (古神明社) 聞き取り調査について協議			4. 事務局より ・会員の状況報告 ・本部表彰者推薦は会長一任(石垣孝浩氏)
	2. 歴史的建造物調査(乳安商事) 聞き取り調査について協議		5月12日	本年度第1回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席7名)
3月10日	第11回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席8名)			1. 地域別歴史的建造物調査(旧市内全域) ・各班・各地域割 ・6月12日までに終える
	地域別歴史的建造物調査報告・歴史的建造物保存・補修アドバイス 最終確認			2. 今年度の事業について
3月15日	第1回東大館駅舎整備におけるWG会議 (於 東大館駅・桜櫓館 出席士会2名)			
	1. 現地視察			
	2. 桜櫓館にて意見交換			
3月17日	第12回大館歴史的建造物研究会 (於 中央公民館 出席6名)			
	1. 歴史的建造物調査(乳安商事)最終確認			
	2. 調査報告書の印刷へ			

- 5月31日 第2回東大館駅舎整備におけるWG会議
(於 比内総合支所 出席士会2名)
1. 高校生とのワークショップについての報告
 2. 駅舎利用事例の説明
 3. 東大館駅舎整備に係る庁内アンケートの結果報告
 4. 建設費等について説明後意見交換
- 6月3日 通常総会 第10回通常総会
(於プラザ杉の子 出席28名 委任状34名)
- 議案第1号 令和3年度事業報告 承認
議案第2号 令和3年度収支決算・監査報告 承認
議案第3号 令和4年度事業計画 承認
議案第4号 令和4年度収支予算 承認
終了後 懇親会
- 6月15日 東大館駅舎待合コーナー実証実験について
(Web会議 参加 士会2名)
1. 7月1日～7月31日までの1ヶ月間
 2. 利用人数確認のためカメラを設置し設置表示する
 3. 利用者アンケートをとる
- 7月2日 東大館駅舎待合コーナー実証実験準備及び調査
(於 東大館駅 参加 士会5名)
1. 実証実験準備作業
 2. 駅舎実測作業
- 7月15日 第1回大館歴史的建造物研究会
(於 中央公民館 出席7名)
1. 地域別歴史的建造物調査(旧市内全域)
・各班の写真チェック
 2. 東大館駅舎の現地調査についての報告

○能代山本建築士会

- 4月13日 理事会 第1回理事会
(中田建設1階会議室) ～10名
- ①令和3年度通常総会について
 - ②その他
- 4月末日 総会 令和3年度通常総会 ⇒ 郵送による書面決議
- ①令和3年度事業報告
 - ②令和3年度収支決算報告及

び承認

- ③令和4年度事業計画 (案)
 - ④令和4年度収支予算 (案)
 - ⑤新役員選出
 - ⑥その他
- 7月14日 親睦事業 親睦ゴルフコンペ
- ①コンペ(男鹿ゴルフクラブ) ～17名
 - ②表彰式(能代市西通町 我が家) ～17名

○秋田中央建築士会

- 1月21日 R3年度第3回理事会
(於 アキタパークH)
1. 全国大会あきた大会について
 2. 各委員会報告
 3. その他
- 4月15日 R3年度会計収支決算監査
(於 御厨光琳)
- 4月21日 R4年度第1回理事会
(於 アキタパークH)
1. 令和3年度事業報告
 2. 令和3年度一般会計収支決算報告
 3. 令和4年度事業計画案
 4. 令和4年度一般会計収支予算案
 5. 令和4年度総会および表彰について
 6. 全国大会について
 7. その他
- 5月26日 R4年度第2回理事会、総会
(於 イヤタカ)
- 永年表彰
1. 令和3年度事業報告
 2. 令和3年度一般会計収支決算承認の件
 3. 会計監査報告
 4. 令和4年度事業計画案
 5. 令和4年度一般会計収支予算案決定の件
 6. その他

○由利建築士会

- 4月20日 三役会 三役会

(於 由利建築士会事務局)

- ・ 令和4年度総会の件
- ・ 令和4年度事業及び予算書(案)
- ・ その他

4月20日 監査 会計監査

(於 由利建築士会事務局)

- ・ 令和3年度実施事業及び会計監査
- ・ その他



5月18日 第1回理事会

(於 本荘由利地域職業訓練センター)

- ・ 総会案件決議要件

(令和3年度事業報告及び収支決算承認の件)

(令和4年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の件)

- ・ 建築士大会由利大会
- ・ 全国建築士大会秋田大会

出席者13名



5月31日 総会 第9回通常総会

(於 書面決議)

- ・ 令和3年度事業報告及び収支決算承認の件
- ・ 令和4年度事業計画(案)及び収支予算書(案)決定の件

承認者33名



○仙北建築士会

1月18日 理事会 臨時理事会

(於：大曲交流センター)

10名出席

1. 2022年度全国(あきた)大会について
2. 講習会、新年会について
3. その他

4月13日 監査 令和3年度会計監査

(於：事務局) 4名出席

4月26日 理事会 第1回理事会

(於：大曲職業訓練センター)



15名出席

1. 令和4年度通常総会について
2. 支部表彰者について
3. 全国大会表彰者について
4. 県表彰者について
5. 空き家無料相談について
6. その他

6月10日 総会 令和4年度通常総会
(於：大曲エンパイヤホテル)

34名出席

1. 令和3年度事業報告
2. 令和3年度収支決算報告
3. 令和4年度事業計画(案)
4. 令和4年度収支予算(案)
5. その他

懇親会 76名出席

○横手建築士会

4月13日 第3回理事会 14:00～15:30

(於 サンサン横手)

1. 会務報告

(県本部)

- ・令和4年3月29日理事会報告
- ・令和4年度通常総会 6月28日
秋田キャッスルホテル開催予定
- ・第64回建築士会全国大会あきた大会
10月13日(木)～10月15日(土)

5月後半より大会運営始まる

- ・建築士会会員の「けんばい」への
加入促進

(横手)

- ・令和4年度講習会について
コロナの状況で判断

2. 議題

①令和4年度横手建築士会総会について

- ・話し合いにより開催は短縮で行う
ことに決定

- ・令和4年5月14日(土)
14:00～15:30 サンサン横手



②令和3年度収支決算書について

③令和4年度収支予算書(案)について

④連合会、県表彰他

- ・推薦者選出

⑤全国大会について

⑥その他

- ・退会者、入会者について

5月14日 横手建築士会総会 14:00～14:30

(於 サンサン横手)

1. 議事

- ・令和3年度収支決算書について
- ・令和4年度収支予算書(案)について
- ・その他

6月22日 第1回理事会 14:00～15:00

(於 サンサン横手)

1. 会務報告

(県本部)

- ・通常総会 令和4年6月28日(水)
- ・令和4年5月30日

第1回理事会報告

(横手)

・横手建築士会総会 5月14日

短縮開催

2. 議題

①役割分担について

②会費の徴収について

③定例理事会日程、各事業について

④第64回建築士会全国大会あきた大会について

⑤その他

・令和5年度横手建築士会総会担当地区について

・退会者、入会者について

○湯沢雄勝建築士会

4月22日 執行役員会

令和4年度第1回執行役員会

(於 山脇組 15:00～17:00)

出席者 4名

5月12日 監査

令和3年度会計監査

(於 湯沢グランドホテル 15:00～15:30)

出席者 4名

5月12日 理事会

令和4年第1回理事会

(於 湯沢グランドホテル 15:30～17:00)

1. 令和3年度会務報告

2. 〃 収支決算会計監査報告

3. 令和4年度収支予算計画

4. 〃 事業計画

5. 〃 通常総会について

6. 全国大会「あきた大会」について

出席者 11名

6月10日 通常総会

令和4年度湯沢雄勝建築士会通常総会

(書面決議)

書面表決書提出者48名 賛成48名

議案その他、原案通り全員賛成で可決

建築士に対する 定期講習のお知らせ

平成20年11月28日施行の改正建築士法により、建築士事務所に所属するすべての建築士は、登録講習機関が行う定期講習を3年毎に受講することが義務付けられました。

建築士事務所に所属する方で、平成30年度に建築士定期講習を修了した方及び令和元年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、令和4年度中に建築士定期講習を受講しなければなりません。

令和4年度の第4回目の講習（最後）となりますので該当する方は受講してください。

第4回定期講習（1E-04）

と き：令和5年3月7日（火）

ところ：秋田テルサ

募集期間：令和4年11月1日から令和5年2月28日

登録講習機関：公益財団法人 建築技術教育普及センター

受付機関：（一社）秋田県建築士会 本部事務局

受講申込書を希望する方は各支部、本部まで電話かFAXで連絡をお願いします。

電話 018-827-3718 FAX 018-827-3873

令和4年度 第64回建築士会 全国大会あきた大会について

いよいよ10月14日（金）、第64回建築士会全国大会あきた大会が秋田芸術劇場ミルハスを主会場に開催されます。「建築士」（5月号）に『あきた大会への「いざない」』が掲載され、正式な募集が開始されました。新型コロナウイルス感染の第7波により感染者が増大したことから参加者数の激減が心配されましたが、7月末の大会登録者は2500名を超え、三年ぶりの従来の全国大会開催への期待感が感じられました。

準備は平成29年度に実行委員会が組織され、実行委員会及び地域会並びに事務局により進められましたが、令和2年度の1年延期決定を受けて新たな計画で再スタートとなりました。

会場が山王地区から中通地区に変更され、待ちに待ったあきた芸術劇場ミルハスが完成し、最新の秋田の建築で全国の建築士を迎える体制が整いました。

地域交流見学会（エクスカーション）の計画は2年を要し、第一段階の各地域会からの見学先のピックアップから絞り込み作業を経て、8地域による8コースが決定しました。募集の結果、すべてのコースで最小催行人数を上回り、実施することとなり各地域会の苦勞が報われ安堵しております。

秋田セッション（国際教養大学図書館の見学）は、定員60名に対して申し込みが270名となり、大学側との協議により定員を倍にいたしましたが多くの方にお断わりする結果となり、募集企画の難しさを感じた次第です。

大会のオープニングセレモニーは「なまはげ太鼓」です。また、にぎわい広場では、昼・夜竿灯演技も実施されます。会場には「もっきりコーナー」を設け、存分に秋田の雰囲気を楽しんでいただきます。

秋田士会の運営スタッフも目標の200名を超え、一丸となって全国の皆様をお迎えいたします。一人一人が心を込めて「おもてなし」をすることが、大会成功の第一歩と考えます。



第64回 建築士会全国大会あきた大会

『建築』で挑戦！ 郷土のこれから

～け、け、けの秋田で まずかだれ～

【大会概要】

会 場 あきた芸術劇場ミルハス（秋田市千秋明徳町2-52）

期 日 令和4年10月14日（金）

主 催 公益社団法人 日本建築士会連合会

共 催 建築士会東北ブロック会

主 管 一般社団法人 秋田県建築士会

後 援 国土交通省、秋田県、秋田市

【スケジュール】

10月13日（木） 全国大会前日

13:30 ～ 14:30 記者会見（会場：秋田キャッスルホテル）

15:00 ～ 17:00 連合会理事・士会長合同会議（会場：秋田キャッスルホテル）

全国建築士フォーラム（会場：秋田市文化創造館 スタジオA）

全国HMネットワーク協議会総会（会場：秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール）

17:30 ～ 19:00 歓迎レセプション（会場：千秋亭）

10月14日（金） 全国大会（会場：主会場 ミルハス）

08:45 ～ 17:30 総合受付（場所：ミルハス）

09:00 ～ 14:30 各種セッション※11プログラム（会場：ミルハス、秋田市にぎわい交流館AU、アトリオン他）

11:00 ～ 16:00 秋田県飲食ブース（会場：秋田市文化創造館屋外・AUにぎわい広場）

10:00 ～ 16:00 情報発信セッション《パネル展示》（会場：3階ホワイエ）

10:00 ～ 16:00 企業展示ブース（会場：エントランスホール）

13:00 ～ 14:30 記念対談（会場：大ホール）

15:00 ～ 17:00 大会式典（会場：大ホール・中ホール）

17:30 ～ 大交流会（会場：秋田キャッスルホテル 放光の間）

10月15日（土） エクスカーション（地域交流見学会）

Aコース：世界文化遺産と十和田湖・秋田犬・歴史的建物を巡る（1泊2日）【鹿角・大館北秋田】

Bコース：秋田内陸線でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪【大館北秋田】

Cコース：木都能代と研究拠点を巡る【能代山本】

Dコース：日本海の水平線と世界文化遺産「なまはげ」巡り【秋田中央】

Eコース：国登録有形文化財を活用した事例に触れる【由利】

Fコース：「みちのくの小京都 角館」～江戸時代の武家町さんぽ～【仙北】

Gコース：商家のみちなみと内蔵の探訪【横手】

Hコース：白井晟一 秋田時代を探る【湯沢雄勝】

◆令和5年度 秋田県建築士会大会由利大会について◆

今年度に開催予定の「(一社)秋田県建築士会大会由利大会」について、昨年5月の理事会で協議した結果、全国大会のため令和4年度は県大会は実施しないこととなりました。これにより、由利大会は令和5年度の開催となりますのでお知らせいたします。

- ・令和4年度 あきた大会につき開催しない
- ・令和5年度 由利大会
- ・令和6年度 湯沢雄勝大会 以下、これまでの順番となります。

◆令和3年度 秋田県木造住宅耐震診断支援業務概要について◆

令和3年度の業務概要は、以下のとおりです。

1. 受託状況

14市町村と委託契約締結。29戸（前年は27戸）の診断を受託

- ・鹿角市 1戸 ・大館市 1戸 ・北秋田市 3戸 ・小坂町 2戸
- ・能代市 2戸※ ・男鹿市 3戸 ・五城目町 1戸 ・八郎潟町 0戸
- ・秋田市 4戸 ・由利本荘市 1戸 ・大仙市 2戸 ・横手市 5戸
- ・美郷町 1戸 ・仙北市 2戸 ・湯沢市 1戸 ※内、1戸中止

2. 診断に要した日数、及び派遣者数 ※受諾から診断日まで

- ・最短期間 4日 ・最長 約51日 ※平均 約19.5日程度
- ・派遣者数 22名 ※7名が2件以上を実施

3. 診断結果

- ・最高評価点 0.61 ・最低評価点 0.04 ※平均評価点 0.23

4. 地域別の登録診断士数

○登録診断士数 計54名

- ・鹿角 3名 ・大館北秋田 8名 ・能代山本 6名
- ・秋田中央 8名 ・由利 3名
- ・仙北 13名 ・横手 11名 ・湯沢雄勝 2名

5. その他

○事例紹介

- ・特に苦慮する物件は、見当たらない。

○今後の課題

- ・現在登録されている診断士の人数において地域的なばらつきがあり、多少の増員することが望ましい。

◆講習会等、建築士登録のオンライン化について◆

コロナウィルス感染防止のため、押印の廃止や手続きや講習会等のオンライン化が更に進んでおります。主な内容をお知らせいたします。

1) 一級建築士登録

- ・免許申請、各種変更手続き、再交付等について【オンライン併用】
(公社) 日本建築士会連合会HPから、オンラインシステムにて手続きが可能です。
対面及び郵送による手続きについて、秋田県建築士会にてこれまで通り実施しております。

2) 二級・木造建築士登録

- ・免許申請、各種変更手続き、再交付等について
対面及び郵送による手続きについて、秋田県建築士会にてこれまで通り実施しております。

3) 建築士定期講習

対面講習については、これまで通り年4回（北秋田市1回、秋田市2回、大仙市1回）開催いたします。

新たにオンライン講習（動画方式）が実施されております。（公社）日本建築士会連合会HPから申し込みが可能です。

4) 既存住宅状況調査技術者講習会

昨年度より、『更新講習』はオンライン講習が実施されております。

【主な手順】

- ①オンラインで申し込み（(公社) 日本建築士会連合会HPより）
- ②送付されたテキストを使用して、オンラインで受講・考査を行う。

今年度の対面講習については、後日、秋田県建築士会HPで周知致します。

編集後記

秋田中央建築士会 原 田 裕

私は、3年ほど前から、仕事や日常生活のリフレッシュのため、趣味として、家族と一緒にや単独で登山をしています。登山と言ってもピッケルを持ち冬山へとか、日本百名山を踏破しようというようなものではなく、「分県登山ガイド 秋田県の山」に掲載されている代表的な山に春から秋にかけて時々登る程度です。紅葉期の栗駒山などは例外として、コロナ禍の中でも密にならず、マスクを外して歩けるので、とても良い気分転換になっています。

登山が趣味と言うと、「なぜ？わざわざきつい思いをして山に登るのですか？」とよく聞かれます。登頂の達成感、縦走を成し遂げた充実感、山頂や道中で目に入ってくる雄大な景色、山でとる食事の美味さ（カップラーメンは少なくとも家で食べる3倍は美味しい！）等、数々理由はありますが、木々の中や花々を見ながら歩くと気持ちが落ち着くので、山に足を運ぶ一番の理由となっているのではないかと思います。

自分が好きな高山植物の中に「コマクサ」という花があります。秋田県では秋田駒ヶ岳で見ることができます。「コマクサ」は他の植物が生育出来ないような、礫地や砂礫地の水分も少なく、紫外線も風も強い、冬は極寒のとても厳しい環境の場所に群落をつくり薄いピンク色の凛とした可憐な花を咲かせ、高山植物の女王とも呼ばれています。そのような高山植物を愛でながら歩ける山は心地いいものです。子供の頃からつい最近まで、花になんて1mmも興味がわかなかったのに、50歳を目の前にして

草花を愛でる様になったのはなぜなのか……。もしかしたら、過酷な環境で頑張っている小さな命たちを見て、自分もいろいろとこれからも頑張ろうと、知らず知らずのうちに元気をもらっているのかもしれませんね。

さて、41年ぶりに秋田県で開催される第64回建築士会全国大会も直前に迫ってきました。私も10月13日～15日までスタッフとしてフルに参加の予定です。

コロナ禍の厳しい環境の中でも「コマクサ」の様に凛とした秋田らしい大会に出来る様、全国から秋田へ来られる建築士の方々に「け」と言われて来てみて良かったと言っていただける様、微力ではありますが尽力したいと思います。



第64回 建築士会全国大会

〈ご案内〉information

あきた大会

1
日目

主なスケジュール

10.13 木

一の け
秋田に来て!

- ◆記者会見
- ◆連合会理事・士会長合同会議
- ◆全国建築士フォーラム
- ◆全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会

2
日目

10.14 金

二の け
秋田の食文化を楽しんで!

- ◆交流セッション
- ◆秋田セッション
秋田杉と傘型屋根の「ブックコロセウム」国際教養大学図書館の見学
- ◆記念対談
『秋田杉、そして建築の挑戦』
～「秋田発」世界標準の大学を支える「美しすぎる図書館」～
対談者: モンテ・カセム氏(国際教養大学理事長・学長)
仙田満氏(環境建築家/国際教養大学図書館設計者)
- ◆大会式典
- ◆全国ヘリテージマネージャー大会
- ◆大交流会

3
日目

10.15 土

三の け
秋田の建築文化を知って!

- ◆エクスカーション(地域交流見学会)
 - A 世界文化遺産と十和田湖・秋田犬・歴史的建物を巡る
伊勢堂岱遺跡、小坂町鉱山事務所ほか、十和田ホテル宿泊
 - B 秋田内陸縦貫鉄道でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪
森吉山、内陸縦貫鉄道、阿仁異人館ほか
 - C 木都能代と研究拠点を巡る
木材高度加工研究所、旧料亭金勇、きみまち阪ほか
 - D 日本海の水平線と世界文化遺産「なまはげ」巡り
男鹿真山伝承館、男鹿半島周遊、寒風山ほか
 - E 国の登録有形文化財を活用した事例に触れる
鳥海山木のおもちゃ美術館、白瀬南極探検記念館、蛸満寺ほか
 - F 『みちのくの小京都 角館』～江戸時代の武家町さんぽ～
門脇木材協和工場、角館武家屋敷通り、安藤醸造本店ほか
 - G 商家のまちなみと内蔵の探訪
増田町まちめぐり(蔵)、増田まんが美術館ほか
 - H 白井晟一 秋田時代を探る
四同舎、稲佐温泉離れ客室3室、浮雲ほか



秋田へのアクセス

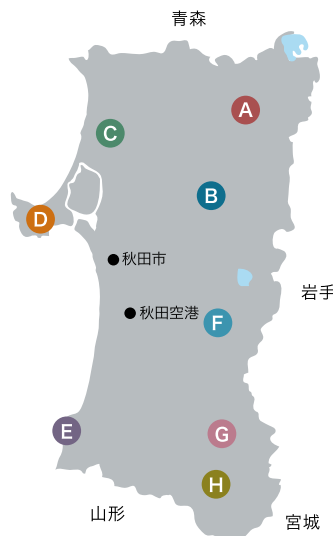
- 新幹線…東京～JR秋田駅 3時間37分(秋田新幹線)
- 飛行機…羽田～秋田空港 約65分

『あきた芸術劇場ミルハス』へのアクセス

- 徒歩…JR秋田駅西口から約800m(10分)
- 自動車…秋田空港から約20km(40分)
秋田自動車道・秋田中央ICから約6km(10分)
※駐車場は有料です。



▲会場: あきた芸術劇場ミルハス(令和4年6月竣工)



大会ポータルサイトへのいざない



あきた建築士会ニュースNo.158 (2022年9月号)

発行／一般社団法人秋田県建築士会 住所／〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内 電話／018-827-3718
編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局 発行日／令和4年9月25日 印刷／秋田協同印刷株式会社